

令和5年度青年部会全国大会について（案）

1. 日程 令和6年2月16日（金）
【研修会】 14：00～17：00
【交流会】 17：15～19：15
2. 場所 京王プラザホテル
【研修会】 5階 コンコードボールルーム
【交流会】 4階 花
住所：東京都新宿区西新宿2-2-1
電話：03-3354-0111
3. 参加人数 800人（懇親会は立食で実施）
4. 参加費 調整中
5. テーマ 「One Heart～さあ行こう！物流の新時代へ～」
6. 実施内容（案）
【研修会】
 - （1）開会 14：00
 - （2）開会挨拶
公益社団法人全日本トラック協会 青年部会長 金井 健蔵
 - （3）挨拶
公益社団法人全日本トラック協会 副会長 楠木 寿嗣
 - （4）来賓挨拶
自由民主党 青年局長 藤原 崇 様
国土交通省 自動車局 貨物流通事業課長 小 熊 弘 明 様
 - （5）「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」授与式・
受賞者事業発表
公益社団法人全日本トラック協会 副会長 庄子 清一
青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰 審査委員長 杉山 雅洋 様

受賞者

(6) 青年部会活動報告

公益社団法人全日本トラック協会 青年部会副部会長

(7) 研修（講演／質疑応答含む）

15 : 30 ~ 17 : 00

テーマ：「いのちの授業」

講師：ゴルゴ松本 様

(9) 閉会挨拶

17 : 00

公益社団法人全日本トラック協会 青年部会副部会長

(10) 閉会

【交流会】

(1) 開宴

17 : 15

(2) 乾杯

公益社団法人全日本トラック協会 理事長 若林 陽介

(3) 閉宴

19 : 15

※上記の実施内容については、今後変更になる場合もあります。

以上

令和5年度青年部会全国大会 開催費用等検討資料

1. 主要な費用見積（主要な費用のみ）

786 名

（単位：円）

費 目	費 用
（１）会議費	12,769,207
ア研修会関係	2,609,740
①うち室料・控え室	1,813,400
①のサービス料	181,340
②うち司会、音響、照明等	615,000
イ懇親会関係	8,998,630
①うち料理	5,302,500
②うちフリードリンク	2,200,800
③うち室料	100,000
①②③のサービス料	760,330
④うち吊り看板	120,000
⑤うち音響、照明等	515,000
ウ消費税	1,160,837
（２）映像・配信費	1,300,000
（３）講演	1,650,000
（４）レセプタント（懇親会）	550,000
（５）その他	350,000
合 計	16,619,207
（参考）全ト協予算で400万円を負担する場合の参加費	17,000
収入合計（400万円＋17,000×786名）	17,362,000
収支差額	742,793

円／人

事 務 連 絡
令和5年11月7日

公益社団法人全日本トラック協会青年部会
副部会長（東北ブロック代表）
高橋 伸光 殿

公益社団法人全日本トラック協会
青年部会長 金井 健蔵
常務理事 山崎 寛

（公社）全日本トラック協会青年部会による高等学校への整備実習用トラック寄贈について
（ご協力をお願い）

平素は青年部会の事業運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当部会では平成27年度より、社会貢献活動の一環として、青年経営者の皆様からの募金を原資に、自動車教育課程を有する高等学校で組織する全国自動車教育研究会（全自研）加盟校に整備実習用トラックを寄贈しています。

本年度は、全自研を通じ別添3校より車両の希望があり、去る10月26日（木）に開催いたしました青年部会正副部会長会議において、（2校への）寄贈を行うべく、希望校所在ブロックにおいて提供車両の選定を行っていただくことといたしました。

つきましては、希望校の所在ブロックにおきまして、下記及び別添の条件にて寄贈可能な車両がありましたら、車検証（写）、写真（前後左右など）の情報をご提供いただきますようお願いいたします。

なお、最終的な寄贈校は、いただいた車両情報をもとに、青年部会正副部会長会議において審議の上、決定させていただきます。

記

- | | |
|--------------------|---|
| 1. 希望車種等 | 別添のとおり |
| 2. 寄贈が決定した場合の車両買取額 | 1台当たり50万円
（車両本体、寄贈にかかる簡易修繕・塗装費、
陸送費、移転に係る手続き費用など含む） |

3. その他

（1）各寄贈校におきまして、寄贈式を行います。

当日は、該当ブロック及び県青年組織代表者、車両提供者などにご臨席いただきます。

（2）希望該当車両の情報（車検証（写）、写真）を、下記宛てにお送りくださいますようお願いいたします。

以上

◇本件ご連絡先：公益社団法人全日本トラック協会 経営改善事業部
TEL 03-3354-1056
FAX 03-3354-1019
メール sugizaki@jta.or.jp （杉崎）

社会貢献活動（車両寄贈）について

○車両寄贈希望について

全国自動車教育研究会（全自研）を通じて希望調査を行ったところ、本年は以下の３校から車両寄贈の希望があった。

	希望校①	希望校②
学校名	専修大学 北上高等学校	群馬県立 渋川工業高等学校
所在地	岩手県北上市新穀町２－４－６４	群馬県渋川市渋川８番地１
ブロック	東北ブロック	関東ブロック
車両区分	小型トラック（２トン車等）	不問
荷台形状	バン型	バン型
トランス ミッション	AT・MT 不問	AT・MT 不問
車齢	不問	１０年以下
サイズ	４ナンバーサイズ希望	なし
その他希望	キャブチルト希望	特になし
	希望校③	
学校名	愛知県立 刈谷工科高等学校	
所在地	愛知県刈谷市矢場町２－２１０	
ブロック	中部ブロック	
車両区分	中型トラック	
荷台形状	平ボディ	
トランス ミッション	MT のみ希望	
車齢	１０年以下	
サイズ	制約なし	
その他希望		